



まなブン通信 Vol.2

学校サポーターズクラブは、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている事業です。中学校区ごとに配置されている「コーディネーター」が学校からの希望を受け、地域と学校をつなぎ、学校サポーターの皆さんに活動を行ってまいります。

今年度からは、市内の全中学校区にコーディネーターを配置。事業のさらなる拡大と、地域の教育力の充実をはかっていきます。

そして、「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

今回は、6月16日に行われた「藤岡小花となかよし隊」の活動の様子を紹介します！

西益津中学校区のコーディネーターである原木康之さんを中心に学校周辺の地域の方々と活動している「藤岡小花となかよし隊」は、藤岡小学校で環境整備を行う団体です。校内の花壇整備や夏休み中の花壇への水かけ、藤岡小の園芸委員会の活動支援等を行って来ています。



元々は芝生で今はあまり使われていない中庭を、授業で使用する畑や花壇にするための**土壌づくり**をしています。芝生は根が地面の奥深くまで生えるため、園芸に使うにはそれを取り除かなければならず、ただ土を起こすだけの作業ではありません。



高いところでの作業も、庭木剪定のプロにとっては慣れたもの！！

保健室前の廊下沿いに、頑丈な**グリーンカーテン**の土台が設置されました。



玄関前の花壇には、サルビアの苗を植えました。これから夏に向けて、太陽に負けないくらい**真っ赤なお花**が、子どもたちを迎え、**元気**を与えてくれることでしょう。花となかよし隊の皆さん、本当にいつもありがとうございます。



before



after

